

様式第 1

特定施設設置届出書

平成〇〇年〇月〇日

(あて先) 札幌市長

代表者が届出を行う場合は、上段のみ記載してください。支店長、工場長などの代理者に届出を行わせる場合は、上段に代表者、下段に代理者を記載してください。(この場合は委任状が必要です。また押印は代理者が行ってください。)

届出者 住所 〒100-0000 東京都千代田区〇〇〇〇
(代表者) 氏名 株式会社かんきょう 代表取締役
住所 〒060-0000 札幌市中央区北1条西2丁目〇番〇号
代理者 氏名 株式会社かんきょう札幌支店 支店長 札幌〇〇〇
電話番号 03-〇〇〇-〇〇〇〇

代表者(代理者)印を使用してください。(丸印)(会社印ではありません)



(代理者に届出を行わせる場合は委任状を添付してください)

騒音規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

郵便物が届く正式名称を記入してください。新設で名称が決まっていな場合は、「(仮称)〇〇〇」とし、正式名称が決まり次第名称変更届出書を提出してください。

Table with 6 columns: 工場又は事業場の名称, 工場又は事業場の所在地, 工場又は事業場の事業内容, 常時使用する従業員数, 振動の防止の方法, 特定施設の種類の細分 (型式, 公称能力, 数, 使用開始時刻, 使用終了時刻). Rows include '株式会社かんきょう 札幌工場', '札幌市中央区北1条西2丁目', '自動車部品プレス加工', '45人', '別紙のとおり', and specific equipment like '1-ニ 液圧プレス' and '2 空気圧縮機'.

騒音防止法施行令別表第1で定められている項番号と種類を記載してください。(例: 2 空気圧縮機)

カタログに記載させている数値を記載し、単位も付記してください。プレス: Nまたは重量 t、その他: kW

通常の操業状態における使用時間を記載してください。

- 1 記号並びに名称を記載すること。
2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。